

◆ 2014 年 第 28 週(7/7~7/13)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1 類感染症 なし
- 2 類感染症 結核(高松 2 件)
- 3 類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 O-157(高松 1 件)
- 4 類感染症 なし
- 5 類感染症 なし

高温・多湿で
菌の繁殖しやすい時期です。
感染症に気をつけましょう!



■定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス)は減少していますが、高温・多湿の季節ため、感染性胃腸炎(細菌)にも気を付けましょう。
- ヘルパンギーナは、夏に流行することが多いので、もうしばらく注意しましょう。
こまめな手洗いをし、感染を広げないようにしましょう。また、コップやタオルなどの共有は避けましょう。
のどや口腔内の痛みのために食欲が減少し、脱水症状を起こすことがあります。十分に水分を摂りましょう。

2014 年第 28 週の感染症発生動向調査による報告患者総数は 354 人で、前週(345 人)の 102.6%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(4.6→3.9)で減少している。他の地区に比べて報告の多い西讃地区(13.3→9.0)でも減少している。
感染性胃腸炎の報告は、第 17 週より警報レベルが継続していた西讃地区(13.8→9.8)で減少し、終息基準値(12)を下まわった。
2. ヘルパンギーナの報告は、県全体(2.0→2.7)で増加しており、流行に注意が必要である。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(2.2→2.1)で減少している。第 22 週より警報レベルが継続している西讃地区(8.3→6.0)でも減少している。終息基準値(4)

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週平均	過去10年平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	3.9 人	4.6 人	85.5%	5.4 人	3.4 人	○↘	○↗	△↗	○↘	○↘	○↘
② ヘルパンギーナ	2.7 人	2.0 人	132.8%	1.8 人	3.8 人	○↗	○↗	○↗	・	○↗	○→
③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.1 人	2.2 人	95.4%	2.2 人	0.7 人	○↘	○→	△↘	△→	○↗	◎↘
④ 水痘	0.9 人	0.6 人	152.9%	0.9 人	0.8 人	△↗	△↘	○↗	△↘	○↗	○↗
⑤ 咽頭結膜熱	0.7 人	0.5 人	125.0%	0.7 人	0.6 人	○↗	○↗	・	・	△↘	○↗

記号の説明 今週の流行状況:◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散発 ・患者発生報告無し

前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
なし							

ウイルス	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
Enterovirus NT	PCR	1	咽頭	H26.6.26	東讃	ヘルパンギーナ	
Enterovirus NT	PCR	1	咽頭	H26.7.2	東讃	髄膜炎疑い	

◆ 定点医療機関からのコメント

- 佐々木小児科医院(高松市):アデノウイルス 2 名、溶レン菌 1 名、水痘 1 名、カンピロバクター・病原大腸菌 O-1 ヘルペ毒素(-)混合感染 1 名
カンピロバクター・病原大腸菌 O-25、ヘルペ毒素(-)混合感染 1 名、病原大腸菌 O-86a ヘルペ毒素(-) 1 名、
- 西岡医院(高松市):アデノウイルス 2 名、病原大腸菌 O-1 ヘルペ毒素(-) 2 名、病原大腸菌 O-25 ヘルペ毒素(-) 1 名、カンピロバクター 1 名

◆ 気象週報

第 28 週の平均気温:26.6℃ (過去の 30 年の平均気温:26.4℃)

第 28 週の平均湿度 75.7%

地区別報告状況

疾病名	今週							保健所別報告数内訳															
	今週		前週		2週前		3週前		過去5週		過去10年		高松市		小豆		東讃		中讃		西讃		
	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	人数	/定点	
小児科定点																							
RSウイルス感染症	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
咽頭結膜熱	20	0.7	0.5	0.5	1.1	0.7	0.6	13	1.3	0	0.0	0	0.0	1	0.1	6	1.5						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	62	2.1	2.2	2.4	1.7	2.2	0.7	19	1.9	1	0.5	1	0.3	17	1.7	24	6.0						
感染性胃腸炎	135	4.5	5.0	5.2	5.1	5.8	3.9	53	5.3	1	0.5	10	2.5	32	3.2	39	9.8						
○ ウイルス性	118	3.9	4.6	4.9	4.8	5.4	3.4	42	4.2	1	0.5	10	2.5	29	2.9	36	9.0						
○ 細菌性	17	0.6	0.4	0.3	0.3	0.3	0.5	11	1.1	0	0.0	0	0.0	3	0.3	3	0.8						
水痘	26	0.9	0.6	1.2	0.3	0.9	0.8	2	0.2	3	1.5	2	0.5	12	1.2	7	1.8						
手足口病	2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	1	0.3						
伝染性紅斑	0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
突発性発しん	19	0.6	0.6	0.5	0.7	0.6	0.8	8	0.8	1	0.5	1	0.3	4	0.4	5	1.3						
百日咳	0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
ヘルパンギーナ	81	2.7	2.0	3.4	1.9	1.8	3.8	38	3.8	5	2.5	0	0.0	33	3.3	5	1.3						
流行性耳下腺炎	2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.5						
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
マイコプラズマ肺炎	3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.3	0	0.0						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
眼科定点																							
急性出血性結膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0	0.0			0	0.0	0	0.0	0	0.0						
流行性角結膜炎	0	0.0	0.2	0.2	0.6	0.3	0.3	0	0.0			0	0.0	0	0.0	0	0.0						
インフルエンザ定点																							
インフルエンザ	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
基幹定点																							
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
マイコプラズマ肺炎	2	0.4	0.2	0.2	0.0	0.1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.0	0	0.0						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0.4	0.4	0.6	0.4	0.4	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.0	0	0.0						
合計	354							133		11		14		107		89							

※ 地区別定点数の内訳

高松市	小児科 10	インフルエンザ 15	眼科 2	基幹 1
小豆	小児科 2	インフルエンザ 3	眼科 0	基幹 1
東讃	小児科 4	インフルエンザ 8	眼科 1	基幹 1
中讃	小児科 10	インフルエンザ 16	眼科 1	基幹 1
西讃	小児科 4	インフルエンザ 7	眼科 1	基幹 1

各地区的流行状況
 流行警報地区
 流行注意地区

年齢別報告状況(人数)

小児科定点	-5か月	-11か月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-	合計
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	4	5	3	1	3	2	2	0	0	0	0	0	0	20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	1	2	9	10	8	6	9	1	5	10	0	1	62
感染性胃腸炎	0	7	20	14	8	20	11	11	9	4	5	11	6	9	135
○ ウイルス性	0	6	20	14	8	18	7	9	6	3	4	9	5	9	118
○ 細菌性	0	1	0	0	0	2	4	2	3	1	1	2	1	0	17
水痘	0	0	4	5	9	4	2	1	0	1	0	0	0	0	26
手足口病	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	0	7	10	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	19
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	7	31	12	15	9	5	2	0	0	0	0	0	0	81
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科定点															
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インフルエンザ定点															
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基幹定点															
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)							1		1						2
計	0	25	72	40	42	49	29	24	19	7	10	21	6	10	354